

3 歳児～始まりの涙～



4月、入園式を終えていよいよ幼稚園生活が始まりました。

3歳児にとって、初めてお家の人と離れて知らない場所で過ごすことはとても不安でたまりません。最初から大人を頼りに大きな声で泣ける子もいれば、不安な気持ちを隠して何とか過ごしていたけれど、静かに涙をこぼす子もいます。

入園式の翌日は、先生の手がいくつあっても足りません。

エプロンの端をつかんだり、指を握ったりと、不安な気持ちを何とか解消しようとします。

僕だって、寂しいんだよ。

涙がでてる～



不安の解消の仕方それぞれです。

うさぎに餌をあげることで時間を過ごせる子もいます。うさぎが動いてくれることで、幼児の興味はそこに向かいます。自分から動き出さなくても気持ちがほぐれるので、この時期の3歳児にとってはうさぎは大切な環境の一つです。

同じように泣いている存在も気になる環境の一つのようです。先生をとられたと思ったり、泣いている声に共鳴して、不安が増すこともあります。反対に隣の子が泣き止んで自分も泣くのを止めたこともあります。そのどんなきっかけも見逃さずにかかわっていきたいですね。

私のママ、帰っちゃった



ママがいい～



数分後



塗り絵やベビーカーなどかかわることで、
気持ちが変わります

みんなが落ち着いた頃に泣きたくなる子もいます。
先に泣いていて落ち着いた子が側に寄りそう姿も見られます。

ママに会いたいんだよね～

